

3月6日：VN 指数は他国市場に追隨して上昇 (VN-Index +1.04%)

- トランプ大統領が自動車産業への関税を引き延ばしたことに起因する各国市場の上昇に続き、本日のVN 指数は前日終値を大きく上回って開始した。
- ほぼすべてのセクターにわたって上昇がみられた。
- しかしながら上昇の勢いは弱く、依然として警戒感の強い相場となった。
- 後場には新規資金が入り始めたことで横ばいの動きを脱した。
- 金融セクターが本日の相場をけん引した。
- 365 銘柄が上昇、121 銘柄が下落、52 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性昨日から横ばいの 22.4 兆ドンであった。

VN30 指数も同様に堅調 (VN-30 +1.15%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、24 銘柄が上昇、5 銘柄が下落、1 銘柄が変わらずとなった。
- MWG (3.86%)、SSI (+3.07%)、GVR (+3.03%)、MBB (+2.34%)などが引けにかけて大きく上昇した。
- 一方、下落銘柄は目立たなかった。

セクター・個別株の動き

- KBC(+0.83%)は本日 EGM を開催し、2025 年の年間目標を設定した。売上高 10 兆ドン(前年比 260.3%増)、純利益 3.2 兆ドン(同 595.6%増)という強気な目標を掲げた。
- HAX(+0.29%)は、高金利と競争激化を懸念し、2025 年の純利益が前年比 0.07%増の 2600 億ドンと横ばいとなると予想した。
- 外国人投資家は 4,310 億ドンを買い越した。買い越しは HPG (+1.45%)、MWG (+3.86%)、EIB (+0.91%)に集中した一方で、TPB (+0.62%)への売り越しが目立った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。